

ナノテク産業化基盤技術の有効利用および 高度化と融合を目指した研究会2019

～ 九州大学・産業技術総合研究所 微細構造解析プラットフォームセミナー ～

主催

九州大学超顕微解析研究センター、文科省微細構造解析プラットフォーム
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)、産業技術総合研究所

後援

カールツァイス(株)、(株)日立ハイテクノロジーズ、日本電子(株)、
サーモフィッシャーサイエンティフィック

日時

平成 31年 3月 8日(金) 13時30分～17時30分

会場

九州大学 伊都ゲストハウス (伊都キャンパス:福岡市西区元岡)

参加費
無料

今回は、九州大学超顕微解析研究センターと同じく、文科省の微細構造解析プラットフォームの実施機関として多様な技術支援を展開している産業技術総合研究所(産総研)との合同開催セミナーと位置づけ、微細構造解析分野で特徴的、あるいは先端的な観察・分析装置および技術をテーマに開催を致します。産総研の保有する装置活用などについても集中的にご講演を頂きます。皆様奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

プログラム

1. 松村センター長挨拶および九州大学微細構造解析プラットフォームの紹介
13:30-13:40
2. 超高压電子顕微鏡の特徴とナノ材料研究への応用
13:40-14:10
松村 晶 / 九州大学工学研究院 エネルギー量子工学部門 教授
3. マイクロカロリーメータ高エネルギー分解能元素分析装置搭載走査型電子顕微鏡
14:10-14:40
前畑 京介 / 九州大学工学研究院 エネルギー量子工学部門 准教授
4. ヘリウムイオン顕微鏡/ORION NanoFab 超顕微観察・加工の基礎とアプリケーション
14:40-15:10
河野 一郎 / カールツァイス株式会社
- 休 憩 -----
5. 産業技術総合研究所の取組み
 - ① 産総研・微細構造解析プラットフォームの概要
15:25-15:35
齋藤 直昭 / 分析計測標準研究部門 副研究部門長
 - ② 陽電子プローブマイクロアナライザー装置(PPMA)
15:35-16:05
オローク ブライアン / 分析計測標準研究部門 主任研究員
 - ③ 超伝導蛍光収量X線吸収微細構造分析装置(SC-XAFS)および
超伝導蛍光X線検出器付走査型電子顕微鏡(SC-SEM)
16:05-16:35
浮辺 雅宏 / ナノエレクトロニクス研究部門 研究グループ長
 - ④ リアル表面プローブ顕微鏡装置(RSPM)
16:35-17:05
井藤 浩志 / 分析計測標準研究部門 主任研究員
- ※ テーマ講演総括 (松村センター長、齋藤副研究部門長 他)
17:05-17:15
6. 九州大学学術研究都市の紹介
17:15-17:30
岩重 英治 / (公財)九州大学学術研究都市推進機構 主幹

技術交流会 学内レストラン「天天」 18:00-19:30

*連絡先 九州大学超顕微解析研究センター (品野:shinano@hvem.kyushu-u.ac.jp)